



# たかおか

2023  
August

NO.784

8



[特集]

通常議員總會 令和4年度  
事業報告・収支決算が可決承認

## 通常議員総会

### 令和4年度 事業報告・収支決算が可決承認

7月21日に開催した通常議員総会において、令和4年度の事業報告と収支決算が承認された。

令和4年11月には3年に一度の議員改選を行い、塩谷雄一会頭が再任され、副会頭4名のうち3名が新任となり新体制がスタートした。また、常任委員会で当面取り組む10のテーマを設け、各委員会の具体的なテーマについて取り組んだ。

このような中、各種制度の改正や新型コロナウイルス感染症に対する支援施策等による諸課題へ対応するため、相談体制の強化を図った。また、経営者や創業予定者が県西部地域の偉人や地元出身経営者の思いや取組みを学ぶ、高岡スタートアップ塾を開催した。

地域の魅力発信としては、ふるさとの偉人である高峰譲吉博士の別荘「松楓殿」の第二期再現展示や勝興寺の国宝記念事業としてのライトアップ事業、食のブランド化事業として「加賀前田御膳～加賀百万石の台所 高岡～」を完成させた。また、城端線・氷見線の直通化及び万葉線との一体化の研究・推進では、専門的な見地から都市政策や公共交通利用について講演会や視察会を実施し、情報収集や情報共有を行った。

このほか、今後の海外販路開拓支援を見据え、台北市進出口商業同業公会（IEAT）と経済交流促進に関する覚書を締結し、相互の協力体制を構築した。

一昨年の高岡法科大学との包括連携に関する協定を締結により、高岡経済人及び関係団体の代表者等による全15回の寄付講座を行い、郷土への理解を深める事業を行った。

#### ※注◎重点施策 ◆2024までの優先施策 N新規事業

#### 戦略1 「交流人口の拡大による地域経済の活性化」

#### 推進方法1-1 「ニューノーマルにおける新しい観光スタイルの推進」

##### ○広域観光の推進

(1)飛越能の玄関として、新高岡駅を拠点とする広域観光連携の推進

- ア 新幹線まちづくり推進市民会議による利用促進事業
- イ 北陸新幹線沿線都市物産展事業
- ウ たかおかいっぴんセレクション事業



たかおかいっぴんセレクションカタログ

(2)県西部地域にある観光資源の歴史文化ストーリーの活用と発信

##### Nア 県西部の魅力地発信事業



インフルエンサーによる魅力発信

◆(3)地元の人が地元の魅力を再発見するマイクロツーリズムを提案

- ア 高岡の文化遺産めぐり
- イ 県西部観光モデルコースの提案・発信

##### ◎デジタル化に対応した観光対策の推進

(1)SNS映えする魅力地の洗い出し等、興味を引く仕掛けづくり

##### N 県西部の魅力地発信事業

(2)観光需要回復を見据え、インバウンド向け情報発信の充実

◆(3)県西部6市の観光情報を発信する共通プラットフォームの再構築

##### ○プロモーション活動の強化

◆(1)大都市圏等旅行会社へのツアー商品(個人旅行向け)の提案

- ア 首都圏等出向宣伝事業

##### Nイ 旅行会社招聘事業

#### 推進方法1-2 「藤子・F・不二雄先生のふるさとづくり」

○個性あるカラーコンテンツづくりと市民意識の醸成

(1)藤子・F・不二雄先生ゆかりの地の発信



市内各所でのスタンプラリー



- (1)地元企業の技術高度化に資する企業誘致
- ◆(2)支援施設充実等の推進(理工系大学等の誘致等)
- N** 支援施設誘致推進事業

### 戦略3 「働きやすい魅力ある都市づくりの推進」

#### 推進方法3-1

##### 「働き方改革の推進及び健康経営の普及」

- 新しい働き方の導入支援の強化
- ◆(1)テレワークやリモートワーク等、新しい働き方の実現に対し企業支援を強化
- (2)経営者・従業員の意識改革の推進
- 健康経営宣言の普及
- (1)情報発信、セミナー開催等による健康経営の普及
- 移住・UIJ ターンの強化
- (1)「たかおか企業人材確保推進事業」の実施
- ◆(2)広域にわたる幅広い産業への就業機会と新居住空間の提供(行政機関等と連携)



企業見学バスツアー

#### 推進方法3-2 「都市交通機能の充実」

- 都市交通機能の利便性向上
- ◆(1)城端線・氷見線の直通化及び万葉線との一体化の研究・推進
- N**(2)万葉線やあいの風とやま鉄道、バス等を含む県内総合交通システムの調査・検討
- 新高岡駅 飛躍的增加を目指す利用促進活動の実施
- (1)北陸新幹線敦賀延伸に向け、新高岡駅の利用促進活動の実施及びかがやき停車の働きかけ



福井への視察



森氏の講演会

#### 推進方法3-3

##### 「市街地再構築及び新高岡駅周辺のまちづくりの推進」

- 中心市街地と新駅を核とする都市の魅力向上の推進
- (1)ローカル5Gやスポーツ施設等先進的なハード・技術投資を活用する魅力向上
  - ア まちづくり事業への支援
  - イ eスポーツ拠点運営支援事業
  - ウ たかおかまちのゼミナル事業
- (2)中心市街地、ミニ再開発・空き店舗活用等の支援
- N**ア 空き店舗調査事業



まちのゼミナルでの講座



サカサカの視察会

- イ まちなか賑わい創出事業
- (3)高岡駅～末広町・御旅屋通り～古城公園を結ぶウォーキングエリアの形成
- N**新高岡駅からのウォーキングコースの調査・選定・発信事業
- (4)新高岡駅周辺 広域通勤居住圏・広域観光拠点の構築
- リノベーションまちづくりの推進
- (1)リノベーション物件の情報収集、起業相談等による支援

#### 推進方法3-4 「商工会議所の体制強化」

##### ○商工会議所及び会員企業におけるSDGsの取組み推進

- ◆**N**(1)会員企業向けセミナー等の開催、事業計画策定等のSDGs取組み支援
- (2)事務局のデジタル化の推進
- 商工会議所事業の強化
- (1)会員大会、会員企業PR事業、集合健康診断事業等の会員サービス事業の充実
  - ア 2022会員大会
  - イ 新春高岡経済懇談会
  - ウ 雨晴海岸から望む立山連峰カレンダーの作製・頒布及び配布
  - エ 集合健康診断事業



新春経済懇談会での南砺平高校芸能披露

- (2)調査・広報活動
  - ア 会報の発行
  - イ 各種情報発信

##### 【その他の事業】

- (1)交流連携事業
- N**(2)高岡法科大学寄付講座「高岡学」の開講(4月～7月)



友好交流懇談会  
かっちゃ見学



高岡法科大学での高岡学

- (3)地域活性化のための支援事業
- (4)各種関連団体との連携
- (5)提案要望等意見活動
  - ア 高岡市及び高岡市議会への提案要望
  - イ 富山県への提案要望(富山県商工会議所連合会)
  - ウ 国、JR等関係機関への要望



IEATとの経済交流促進に関する覚書の締結



高岡市への提案要望の提出

P H O T O

L I B R A R Y



7.5

## 総務・組織運営常任委員会

令和4年度 事業報告・収支決算報告

総務・組織運営常任委員会が商工ビルで開催され、委員ら14名が参加した。令和4年度事業報告及び収支決算について事務局より説明、承認された。その後、当委員会の取り組みテーマである「市庁舎の移転問題」「博物館・体育館移転問題」について協議がなされた。今後の方針として、高岡市の中心市街地活性化基本計画を理解しながら、中心市街地活性化の観点やDX推進による行政機能の効率化を踏まえて検討を重ねるべきとなった。



7.6

## 物価高を乗り切るための 省エネ推進セミナー

省エネ対策について学ぶ

資源エネルギー価格の高騰が続く中、中小・小規模事業者においてもその対応は喫緊の課題となっている。「大きなお金をかけることなく、簡単に、すぐに取り組める」をテーマとした省エネ対策セミナーを開催し、15名が参加した。講師の㈱センダイ技術士事務所 千代和夫氏より、光熱費高騰による企業負担を軽減する具体的な方策について、これまで携わってきた多数の事例をもとに解説し、受講者は理解を深めた。



7.6-13

## 高岡市商店街連盟 「消費税インボイス講習会」を開催 適格請求書等保存方式（インボイス制度） について理解を進める

高岡市商店街連盟は、今年10月から始まる適格請求書等保存方式（インボイス制度）について解説する講習会を7月6日（木）、13日（木）の2回開催した。講師は、6日に高岡税務署、13日に坂口正税理士事務所の坂口正所長が務めた。冒頭に高岡市商店街連盟の酒井会長が挨拶し、講習会では、インボイス制度の概要や令和5年度の税制改正に伴うインボイス制度に関する改正事項についても解説し、出席者は理解を深めるとともに、今後の対応について確認した。



7.12

## 女性に選ばれる地域づくり委員会 当所女性議員が地域課題解決へ向けて 協議を進める

若者・女性の転入促進で持続的な地域づくりを目指す「女性に選ばれる地域づくり委員会」を初開催した。委員会では、若者・女性の移住定住の一例として高等教育機関等の設置による全国事例を共有した他、働きやすさや暮らしやすさに必要な要素について協議した。

本委員会は富山県および高岡市の若者・女性の転出率の高さを受け、その課題解決のための意見交換を通じて提言や事業へと反映させるもので、当所女性議員で構成している。



## 高岡スタートアップ塾 第1回 講座開催

### 創業に活かせる戦略セミナー

高岡商工会議所では経営者、創業予定者が、「県西部地域の偉人」や「地元・高岡出身経営者」の思いや取り組みを学ぶことで、自社経営の改善・変革等へのきっかけを掴み、参加者同士の意見交換や仲間づくりの場になることを目的として高岡スタートアップ塾を、高岡商工会議所青年部と共催で開催した。第1回講座では、サニーライブホールディングス株式会社 代表取締役社長 中村 正治氏が「創造による事業多角化～創破の精神に学ぶ～」と題して講義を行い、30名が参加した。講演会後は講師を交えた意見交換会を実施し、塾生同士で親睦を深めた。



## 高岡商工会議所 常議員会を開催

### 令和4年度事業報告・収支決算 新入会員の承認がなされる

7月14日、高岡商工ビルにて高岡商工会議所常議員会が開催された。当所塩谷雄一会頭が「今年度は、貿易や投資の活性化に向けた情報交換、見本市や商談会の開催などの可能性を探り具体的に事業を推進していきたい」と挨拶した。その後、常議員4名、議員4名の異動について報告が行われ、議案第1号「令和4年度事業報告、収支決算」と第2号「参与の委嘱」、第3号「新入会員の承認」についてそれぞれ審議され、承認された。



## 県西部産業開発協議会総会を開催

### 地域産業と都市間交通体系の充実に向けて 連携を強化

県西部地域の経済発展を図る富山県西部産業開発協議会総会を高岡商工ビルで行い、25名が出席した。総会では広域的な地域連携活動の強化を推進するための調査・研究など今年度の事業計画を決めた。協議会会長である当所塩谷雄一会頭は「県西部が一体となって広域観光の振興に取組み地域経済の活性化につなげたい」と挨拶した。総会后、富山大学 都市・交通デザイン学部 金山洋一特別研究教授が「JR城端線・氷見線の利便性向上」をテーマに記念講演を行った。



## 管理職セミナー

### 「採用マーケティング×デジタルによる採用力強化術」

#### 採用される企業としての 魅力を高める方法について学ぶ

コロナ渦を経て、今後の市場においては、オンライン化が定着していくことが考えられる。採用活動に苦戦する中小・小規模事業者を採用マーケティングの考え方を身につけていただくセミナーを開催し、19社20人が参加した。講師のグローバルマーケティング(株)コンサルタントの鈴木 哲治 氏から、採用活動を効率的に行いつつ、質の高い人材を雇用するマーケティングの考え方について説明があり、受講者は理解を深めた。

